

〇〇小学校卒業式 祝辞

〇〇小学校の創立より数えて〇〇〇回目の記念すべき卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。また、とても立派になったお子さんを育ててこられた保護者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。

初々しい入学式から6年を経て、無事この卒業式を迎えられ、感慨もひとしおのことでしょう。

校長先生を始め、先生方には毎日の学校生活で子どもたちをご指導くださり成長を共に見守っていただきました。また、常々、暖かく見守ってくださった地域の皆さまにも、PTA会員を代表致しまして、心より感謝申し上げます。

さて、この卒業式で卒業生の皆さんは〇〇小学校の在校生や6年間親しんだ学び舎とも一旦お別れになります。別れというのはとても悲しいものですが、その悲しさがわかるからこそ、出会いの素晴らしさも実感できるものです。皆さんにはこれからも多くの出会いがあります。四月からは中学校での新しい生活が始まるうとしていますし、新しい多くの友だちが皆さんを待っています。

皆さんの中学校での生活も楽しいものになると期待していますが、そうではない時もあるかもしれません。

その時には友だちや両親、おじいちゃんやおばあちゃんなど、話やすい身近な人に話してください。誰かに話すことで自分の気持ちに整理がつくことがあります。

決して自分ひとりで思い悩むことのないよう、悩み過ぎには注意してください。

私たちは、皆さんには将来に向け一歩一歩着実に歩みを進めてもらいたいと心より願っています。

昔の人の言葉に「後生（こうせい）畏（おそ）るべし。焉（いづく）んぞ来者（らいしや）の今に如（し）かざるを知らんや。」

この意味は、「若い人には無限の可能性がある。だから末恐ろしい。若い人が今の自分たち程になれないと断言できるはずがない。」

はじめから素晴らしい能力を持った人はそんなにいません。たゆまぬ日々の努力のみが目標を達成できる唯一の道です。限界は自分が決めるものです。諦めなかった人のみが少しずつ成長し続けることができ、結果として自分の自信となるのです。

皆さんには多くの友だちと手を携え、お互いを尊重しあいながら互いを理解し合い、認識し、助け合い、目標を達成して欲しいと願っています。その結果、その経験ひとつひとつが皆さんの糧となり何倍もの喜びを分かち合えることができると信じています。

この力を存分に発揮し、これからの中学校での生活を楽しんでください。

皆さんの希望に満ちた前途を心より祝福します。

令和△△年△月△△日

高松市立〇〇小学校 P T A会長 ○○○○○